岩肌の花嫁は愛で溶かされるの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	岩肌の花嫁は愛で溶かされるの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	岩肌の花嫁は愛で溶かされるを読んだことのある20代～50代の男女78名
調査期間	2025年5月2日～2025年5月4日 2025年5月26日 2025年6月20日 2025年7月4日 2025年7月11日 2025年7月18日 2025年7月25日 2025年8月1日 2025年8月8日 2025年8月15日 2025年8月22日 2025年8月29日 2025年9月5日 2025年9月12日 2025年9月19日 2025年9月26日 2025年10月3日 2025年10月10日 2025年10月17日 2025年10月24日 2025年11月7日 2025年11月14日 2025年11月21日 2025年11月28日 2025年12月5日 2025年12月12日 2025年12月19日 2025年12月26日 2026年1月2日 2026年1月9日 2026年1月23日 2026年1月30日 2026年2月6日 2026年2月13日 2026年2月20日 2026年2月27日

	2026年3月6日 2026年3月13日 2026年3月20日 2026年3月27日 2026年4月3日 2026年4月10日 2026年4月17日 2026年4月24日 2026年5月1日 2026年5月8日 2026年5月22日 2026年5月29日 2026年6月5日 2026年6月12日 2026年6月19日 2026年6月26日 2026年7月3日 2026年7月10日 2026年7月24日 2026年7月31日 2026年8月7日 2026年8月14日 2026年8月21日 2026年8月28日 2026年9月4日 2026年9月11日 2026年9月18日 2026年9月25日 2026年10月2日 2026年10月16日 2026年10月23日 2026年10月30日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/iwahadanohanayomehaaidetokasareru/

■アンケート項目

Q1：年代と性別を教えて下さい。
Q2：岩肌の花嫁は愛で溶かされるを実際に読んだ感想を教えて下さい。

Q1：年代と性別を教えて下さい。

20代男性	0人
20代女性	2人
30代男性	67人

30代女性	3人
40代男性	4人
40代女性	1人
50代男性	1人
50代女性	0人

Q2：岩肌の花嫁は愛で溶かされるを実際に読んだ感想を教えて下さい。

『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』1話～5話	岩子さんが幸せになれそうで一安心しました。 というのも両親や双子の妹である咲子さんからも岩子は疎まれていて、とても辛い日々を送っていました。 それだけに岩子さんには幸せになって欲しいって感じたんですよね。 結婚相手は神の呪いを受けたといういわくつきの黒峰白蘭さんでしたけど、これが意外にもとても良い人でした。 白蘭さん自身も神の呪いを受けており、同じ辛さを味わっているからでしょう。 岩子さんにとっても優しいんです。 この人とならば岩子さんは幸せになれそうだなとほっこりしました。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』1話～5話	岩子は常に美しい咲子と比べられ、惨めな思いをしている姿を見て胸が痛みました。妹である咲子にも裏で虐められ、わざとお茶をこぼさせられてしまうシーンは驚きました。唯一の話し相手である西園寺と話している時の岩子はとても楽しそうに笑っていて微笑ましいと思ったけど、婚約相手が妹だと知った時は可哀想てなりませんでした。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』6話～10話	清との結婚に向けて幸せいっぱいな時期だろうに、わざわざ白蘭様のところまで押しかけてきて岩子に嫌がらせをする咲子の執念深さにゾッとすると共に、なぜそこまで岩子を貶めようとするのか疑問に感じました。咲子なりの理由があるのか、単に性根が歪んでいるだけなのか、気になるところです。また、そんな咲子が、自分が欲しくても手に入れられなかった着物を岩子が着ているのを見たら一体どんな反応をするのか、想像するだけで怖くなりました。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』6話～10話	まさにタイトル回収という感じで、愛に溶かされるような展開になっていました。二人のラブラブっぷりに、こちらもキュンとしてしまいます。そしてまたしても咲子が登場。清の態度も悪く、所詮咲子を選ぶ男だよなぁと改めてイライラしました。でも、清の家柄では入れないお店に岩子たちが入っていくことができたので、それぞれのカップルの差を感じることができてスッキリです！
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』11話～15話	岩子が白蘭と出会ったことで、どんどん綺麗になっていく姿がとてもいいですね。今まで肌にあったコンプレックスの岩も消えて清純な姿がより高まりを見せていくので本当に魅力的です。でも岩子が綺麗になればなるほど咲子のフラストレーションも溜まっていくのでその展開がとても面白いです。嫉妬に狂った咲子が岩子に対して何をしてくるのかというハラハラ感から目が離せません。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』11話～15話	とにかく咲子が岩子にこだわっているのが彼女の表情から伝わってきたのでそこが非常に面白いですね。個人的に咲子は岩子を目の敵にしていますが岩子は咲子のことをそこまで気にしていない感じなのでその2人の温度差の部分も興味深いですね。あと岩子の白蘭に対しての想いにも注目です。とても大切に思っている感じが作画から伝わってくるのでより岩子に好感が持てますね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』16話～20話	本当に岩子の周りにはどうしようもなく嫌なキャラが多過ぎますね。その最たるところに両親と妹の存在があるのですが本当に酷すぎるのでより岩子の存在が清廉潔白に見えてきます。岩子に対しての言動もさることながら性根の部分が腐っているのであのような顔になったのでしょうね。岩子がこんなにいい子に育ってくれたのは、まさに奇跡だとより痛感します。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』	両親に毛嫌いをされている娘で、正直読んでいても心が痛くなってしまう内容ではありましたが、その分ここからどのような展開になっていくのか、感情的になりながら非常に気になりました。ま

16話～20話	た、どうにかヒロインが幸せになって欲しいと自然に願っていましたし、なかなかここまで感情が入る作品もないので、色々な感情が湧いてきて力や勇気も貰えました。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』21話～23話	素直になれない岩子にもどかしさを感じました。これまでの境遇から自分を出せないのはわかりますので、もっとアピールしてほしいと思ってしまいます。白蘭も優しいし、いろんな人に怖がられているので一歩引いてしまってますし。そこで登場するアイツです。早くざまぁな展開になってほしいところです。あのあざとい表情が本当に嫌になりますね！
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』21話～23話	も一早くくっつてほしい！岩子ももっと自分に自信を持ったらいいのに。そんなときに遠征なんてなんて殺生な。どんどん二人の気持ちに溝ができてしまいそうで不安です。あと、新しく出てきた犬目がキネみたいで可愛い系です。ただ仕事になれば真剣な表情になりかっこいい一面もあっていいキャラですね。も一早くくっつてほしい！岩子ももっと自分に自信を持ったらいいのに。そんなときに遠征なんてなんて殺生な。どんどん二人の気持ちに溝ができてしまいそうで不安です。あと、新しく出てきた犬目がキネみたいで可愛い系です。ただ仕事になれば真剣な表情になりかっこいい一面もあっていいキャラですね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』24話	ようやく、ようやく岩子が自分の意志を通すことができました。23話でまたクズの咲子がでてきましたが、咲子に良いようにならなくてよかった。また岩子が騙されてしまうのかとヒヤヒヤしましたが、いい気味ですね。ただ、咲子が強硬手段にでてきたので、そろそろ護衛にも仕事をしてほしいところです！なんのための護衛ですか、犬目くん。というより普通なら玄関で取り押さえなきゃいけないでしょう。不法侵入ですよ。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』26話	咲子たちは清の家にお世話になるようになりましたが、今後これまで岩子が咲子たちから受けていたような扱いを、今度は咲子が受けることになるかもしれませんね。咲子には徹底的にザマァな目にあってもらいましょう。岩子は何かひらめいたようで、どんな力に目覚めるのかワクワクしました。あと、キネと犬目の二人もいい感じです。キネは一生懸命で可愛いし、犬目は声が大きすぎたり、真っ直ぐすぎる性格が魅力的です。この二人の関係の進展にも期待できそうですね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』27話	27話は少し短かったですが、なかなか見ごたえがありました。二つの並んだ社殿の対比がきれいです。イワナガヒメの社殿はボロボロで明らかに手入れされていません。これはイワナガヒメも長い間、良くない扱いをされていたからなのでしょうか。それとも、岩子の両親があえて手入れしていなかったのか。そうだとすると、神様も怒っているのかな？それともようやく来てくれたと岩子をこころよく受け入れてくれるのでしょうか？次の28話がかなり気になります！
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』28話	28話はかなり衝撃的な展開でした。まさかあんなことになるとは。本当に予想外過ぎて固まってしまいました。この手の女性漫画ではない話の流れにびっくりです。これは嫌だな。このままにしてほしくない。なんとか助かってほしい。でもこれは岩子の力が真に開花する展開かな？そうしないとこの先読むのがつらくなりそう。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』29話	29話ではとうとう岩子が神の乙女の力を使えるようになりました。最悪の事態にならなくてよかったですね。岩の剥がし方法もわかりましたし、あとは愛し合うだけ。ただ、最後に神の乙女の力のリスクのようなものがあると描写されていました。最後に咲子のいる屋敷が映っていたことから、咲子がそのリスクの餌食になりそうです。ざまぁが見れそうで楽しみです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』30話	30話では、とうとう神の乙女の力のリスクが判明しました。岩子なら大丈夫そうですが、咲子はヤバそうですね。これから咲子が力を失っていくような展開が楽しみです。あと、相変わらず清のマザコンっぷりが気持ち悪いくらいですね。ちょっと咲子に同情してしまうほどかも。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』31話	珍しく戦争の描写でしたね。そして久しぶりの白蘭の登場です。かっこいいシーンが続くのかと思いきや、まさかの展開でびっくりしました。まさかあんなことになろうとは。ここで急いで岩子のもとに戻って、覚醒した岩子の神の乙女の力で事なきを得て、白蘭の呪いも抑えることができそうです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』32話	岩子が白蘭のことを助けに行くところで、まさかの新キャラ登場です。眼帯をしたイケメン男性ですが、どんな立ち位置になるのか楽しみです。二人の味方となってくれるのか、それとも助けた礼に岩子に接近していき三角関係になってしまうのか。この人の眼帯も怪しく、白蘭の呪いのように、なにか特別な力を持っているんじゃないかと思います。

『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』33話	船に乗ったらまさかの高待遇でした。紫苑もそこまで悪い人ではないのかもしれません。本当に白蘭のただの学友で、裏はないのかもしれないですね。というか、今回の33話ですが、更新されてすぐ読んだときと、しばらくして読んだときと内容が違った気がするんですが、あれは34話とか35話の内容だったのでしょうか？なんかモヤッとします。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』34話	まさかの手の速さ！紫苑は、怪しい人物だと思っていましたが、陰謀とかそういうのではなく、ただ女癖が悪いだけだったのかもしれません。船という孤立した状況の中、岩子はどうやって紫苑を突き放すのでしょうか。こんなことに神の乙女の力は使えないでしょうし、先が気になります。紫苑はただ岩子を試しているだけ、とかならいいのですが。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』35話	なんとか襲われずにすみましたが、新たなライバルが登場です。しかも、ただ惹かれたというだけでなく、明確に手に入れたいと思うほどです。これから先、事あるごとに岩子と白蘭の間に割って入ってきそうな予感です。そして、当の白蘭は瀕死の状態。早く岩子が間に合って呪いごと治してほしいところですね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』36話	誤配信で一度読みましたが、やっぱりいいですね。ちょっと話が飛び飛びになっているところはきになりますがあまり焦らされても我慢ができないですし、早く幸せになってほしい。これで呪いは晴れたのでしょうか？
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』37話	紫苑は結局いい人なのかそうではないのかわからないですね。神に祝福されている発言も気になります。今回はうつ伏せで倒れる白蘭が面白かったです。コントのような倒れ方で、しかも岩子が抱きしめるときにいつの間にか横に向いているという謎の倒れ方です。話も短いし、作者さんちょっと疲れてるのかもしれないですね。2週間に1回くらいでゆっくり更新されたほうが良いのでは？
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』38話	読み足りないです！もっと話が進んでほしいですね。一気に岩が剥がれてしまってもいいのではないでしょうか。もう二人は深一い愛で結ばれていますし、愛の深さだけで言うならもう呪いなんてなくなってもいいはずです。本当にじれったい気持ちになります。とはいえ、岩が取れた岩子が魅力的すぎます。このちょっとずつ取れていくのも、ドキドキ感が増して、これはこれでいいのかもしれません。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』39話	久しぶりに咲子が登場しました。ここ最近はあまり話が進んでいなかったので、ちょっとワクワクしてきました。お金持ちの妻としてかなりいい生活をしている咲子ですが、義理の母の子供を作ってほしいという圧力のせいでイライラしています。さらに夫はしている最中に、岩子の名前を出すクズです。性格の悪い咲子なので、ザマァではあるんですけど、ちょっと咲子にも同情します。清のようにいい人風に見せているけど、実はマザコンで気遣いのできない男もなかなかにクズですね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』40話	咲子も咲子ですが、清も母もどうしようもないですね。清も馬鹿なので、周りからなぜ内緒話をされているのか気づいていません。嫁をほっぽって母親とダンスを踊るってやばすぎる。咲子は十分お金も地位も持っているのに、嫉妬心がやばすぎて、未だに岩子にちょっかい出すし。まぁあんな夫だったら仕方がないか。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』41話	白蘭が帰ってきてから、白蘭が隠れてキスしたり、手を繋いだりするのがなんだか初めて恋愛をする学生のようで初々しかったです。よくよく考えれば、白蘭はまだ19歳です。普通なら軍を率いるような年齢ではありません。これまでクールな印象しかなかった白蘭ですが、珍しい一面を見れたのは良かった。そして、そろそろ咲子の件も終わるかもしれませんね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』42話	まだまだ岩は剥がれません。これは最終回まで剥がれないのかもしれません。というか、下半身まで岩で覆われてましたけど、トイレどうしてるんでしょう？垂れ流し？そこが気になって、あんまり話が入ってこなかったです（話はほとんど進んでいませんが）。岩がこすれて白蘭痛そうだなって思いました。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』43話	岩子ちゃん、ドレス姿が無茶苦茶似合いますね。白蘭もかっこいいし、本当に美男美女の二人です。そんな二人の姿をみて、ドキドキしたり嫉妬している清が本当に気持ち悪いです。案外、咲子と清もお似合いの夫婦なのかもしれません。

『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』44話	咲子って本当に後先考えないですよね。身の潔白を証明しろといいますが、自分も真実を証明できないじゃないですか。しかも、神の乙女なら白蘭の呪いも解除されるはずです。その事実突きつけられたら終わりでしょう。これでもしまた咲子の都合のいいように話が進んだら、もうどうしようもないですよ。話が進まなくなりますからね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』45話	とりあえず咲子問題は解決しましたね。ただ、清の母親たちはさんざん周りに迷惑かけたのに態度が大きいし、清は本当に気持ち悪いし、もうこの家族は話に出てこなくていいと思います。もっと白蘭と岩子の話を掘り下げたり、別の方面で話を進めてほしいです。岩子は可愛いし、白蘭はかっこいいんですよね。もっとこの二人の可愛かったり、かっこいいシーンが欲しい。ザマァ関連の話はもうお腹いっぱいです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』46話	新婚でラブラブなので、いちゃつきたくなるのはわかりますが、早く帰って、岩を剥がしたり、神の力の練習をしなければいけないのでは？そろそろ白蘭の呪いの期限も来そうですし、これで呪いが悪化したら笑いものです。ただ、まぁドキドキしてる岩子は可愛かったです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』47話	もういい加減、清たち西園寺の人間には関わってほしくない。また良からぬことを考えているし、優しい岩子を利用するようなことはやめてほしいですね。岩子も毅然とした対応をとって、さっさとこんなクズ男は追い返してほしいところ。これは岩子がどれだけ成長したかにもよります。ここまで散々咲子に騙されてきたのだから、そろそろきちんと対応できる大人の女性になってほしいところです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』48話	清が気持ち悪いのは周知の事実だとして、岩子も愚かすぎます。なぜそこでついて行ってしまったのか、なぜ誰にも言わずにでてきたのか、一度連れ去られている経験をしているのに、警戒心が一切ありません。前回の終わり方をみて、まぁこうなるだろうなと思っていましたが、まさにその通りになりました。岩子ですら嫌いになってしまいそう。さっさと話を進めてほしい。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』49話	気持ち悪い清が、さらに気持ち悪くなりました。ただ、岩子の神の乙女の力で顎を強打している姿には笑えました。これって、ギャグ漫画だったでしょうか？ただ、これで岩子が清に対して、暴行を加えたとか言われないかが心配です。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』50話	そもそも、怒りで力を使ったわけじゃないですよね。自分の身を守るために使っただけなのに、都合が良すぎる。しかも、一回の代償が重すぎます。こんな力持ってたら、確実に早死しそうです。清たちも鬱陶しいし嫌な展開。でも、これで一気に岩が剥がれるとかになればまぁいいのかも。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』51話	清というクズがいなくなったと思ったら、次は紫苑ですか。とりあえずトラブル続きで苛つく展開が続きます。呪いで白蘭がなくなれば、仲間殺しの汚名を着ることになりますが、紫苑はそれでいいのでしょうか。岩子のことを知っていることから、すぐに白蘭の元に帰さないとなると、それは監禁と同じです。そろそろ岩子には、守られる側ではなくて、白蘭を守る側や側を歩くような人間になってほしい。これじゃあまた1話からやり直しです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』52話	次は紫苑の話になってしまいました。そろそろ岩子と白蘭の二人の話になってほしいところですが、次は紫苑の過去回想とかになりそうです。紫苑の祝福がどんな力なのかは少し気になりますが、そろそろ白蘭のもとに返してほしい。先に安心したいです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』53話	ようやくここまで来たかという感じです。次で紫苑の話が終わってくれればいいのですが、これまでの引き伸ばし具合から見て、ここからさらに逃亡とか、岩子を隠して気づかれないなどの展開になりそうで怖いです。さすがに白蘭の元に岩子が戻ってくると思いますが、体は岩だらけなので、戻ってきても大変そうです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』54話	岩子が無事に家に帰ってきて良かったね。となるわけがない。すました顔をしていますが、誘拐犯ですよ。こんなのきっちり裁かないと。しかも、数刻のうちに家に帰らせるってどんな神業ですか。突入してから調査している時間があったとはいえ、車椅子に岩子の温もりが残っている時間しか捜査していません。そんな短い時間の間に、岩子を家に送り届けるとか不可能でしょう。まず、車に乗せている間に椅子のぬくもりなんて無くなりそうなものですが。ちょっと違和感がありすぎましたね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』	とうとう岩が剥がれ始めましたね。囁くだけで剥がれるという展開には笑いましたが、岩で覆われた岩子の体もすごく魅力的です。これ、一気に剥がれたら、あられもない姿を晒してしまうので

55話	は？白蘭さん、頑張りどきです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』56話	白蘭がささやき続けるおかげで、なんとか岩子の岩が剥がれました。かなり剥がれましたが、このまま全身剥がれるなんてことはなさそうですね。それよりも紫苑がでてきたのが気がかり。また何か変なことをしでかさなければ良いですが。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』57話	ようやく、白蘭の呪いのメインの話に戻ってきましたね。また紫苑がでてきそうですが、さらっと数ページで終わらせてほしいところ。白蘭の呪いが何なのかが早く知りたいです。あと、いきなり朝になっていたり、話が短かかったりして引き伸ばしがあるのは、もう諦めました。気長に読み続けます。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』58話	早坂大佐は、ただの優男だと思っていたら、優秀だしかっこいいしで、むちゃくちゃいい男でした。これまでは白蘭の影に隠れてサポートしているような立ち位置でしたが、がっつり前にでてきましたね。これは人気キャラになるでしょう。眼鏡のテンプルがなくてどうやってかけてるんだという違和感はありますが、この漫画でそんな細かいところは気にするのは野暮ですね。あと、紫苑が自分の指に「ちゅ…」とする場面は流石に笑いました。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』59話	59話はなかなかのドキドキ回でしたね。岩子の体が綺麗だし、二人共夢中になっているし、目の保養になる話でした。すました顔をしているけど、ロづけに夢中な白蘭も、年相応だなって感じです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』60話	これまでで一番刺激的なシーンでしたね。岩もだいぶ剥がれてきたので、つやつやのお肌にドキドキです。これは白蘭様も我慢ができないでしょう。ただ、いい感じに二人の距離が近づいてきたと思いきや、またもやおじゃま虫の登場。いい加減にしてほしい。姉とか親戚とかならいいんですけどね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』61話	周りは敵ばかり。嫌な展開が続いていてようやく落ち着いたと思いきや、また咲子みたいなキャラが出てきました。さすがにお腹いっぱいなので、そろそろ味方キャラ増えてもいいんじゃないでしょうか。こんな恋敵になりそうな見た目をしていますが、実はそんなことなかったっていう展開になったら見直すんですけどね。普通なら、何としてでも白蘭の呪いを消すために、岩子をサポートするはずです。その後に正々堂々、どちらが白蘭に選ばれるのか勝負する、という芯の強い女性だったらまだ良いかな。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』62話	村人たちがあっさり引きすぎたのは違和感でしたけど、まぁあそこで下手に粘られても面白くないですよね。それよりも、岩子が綾乃に対して、きちんと自分の気持を伝えれるようになったのは、良い成長ですね。これまでの岩子なら、咲子に言いくるめられたように、自分の気持ちを伝えることができなかったでしょう。次に、綾乃に何を伝えるのか見ものです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』63話	綾乃がそこまでひどい性格をしているわけではなくて安心しましたが、突き落とす必要はあったのかなという疑問は残りました。明らかに、大怪我をするほどの高さです。岩子が心配ですが、最後の描写を見る限り、自分で部屋に戻ってきそうな感じですね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』64話	白蘭のご先祖様は、家族や周りの人にのために力を使ったのですね。ご先祖様と同じ想いを持つことで、呪いが祝福に変わるという事実まで判明しました。それにしてもひどすぎる呪いです。さすがに20歳までにそんな愛を持てる人なんてなかなかいないでしょう。祝福と変わったとき、白蘭がどんな力を手にするのかも楽しみです。昔の人が火や水を扱えたのなら、全知全能になってしまうのでは？
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』65話	だいぶ物語が進んできましたし、おじゃま虫もいなくなりました。祖母の想いもわかり、そろそろ話が終盤に差し掛かってきたのではないかと思います。このまま体中の岩が剥がれてくれるといいんですけどね。今までのこの漫画だと、ここで邪魔者が入ってくる展開になりそうなんですけど、最近の物語の進み具合を見ると、このまま岩が剥がれるんじゃないかと思います。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』66話	昔も今も、白蘭と紫苑の関係は変わらないんですね。昔があれほど卑劣だったのですから、今を生きる紫苑もあの手この手で岩子を手に入れようとするはずです。白蘭が亡くなれば、確実に岩子を狙うでしょう。むしろ、白蘭の命を狙うはずです。早く白蘭の呪いが祝福に変わらないかなって、より思わされました。

『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』67話	色々ツッコミどころはありますが、今の全勢力が登場して、一気に三すくみとなりそうです。咲子は自分の力の有用性に気づいたので、今後清たちを自分の駒のように扱っていきそうです。紫苑も手ごわそうですし、白蘭たちのもとに来た虎口玄蔵がどれだけの力になってくれるかが注目ポイントでしょうね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』68話	まさか、幼い頃からずっと咲子が神の声が聞こえていなかったのは驚きです。しかも、それを勘違いして、自分を神だと思っていたとは、幼いながらもさすが咲子という感じです。こんな性格になってしまったのは親のせいでもあるんでしょうが、なぜ神が咲子に力を与えたのかが気になるところです。そもそも、岩子はちょっと自分のために使っただけで恐ろしいほどの代償がありました。しかし、当の咲子は何でもし放題です。これでなぜ咲子に代償がないのかが気になります。とはいえ、思い返してみると、咲子って自分のための力を使う場面ってなかったのかなって思います。力を直接使うのではなく、神の乙女という立場だけ利用してきましたし、力を使わなくてもいい暮らしができていましたからね。力を使っていたのも、清の母に頼まれたからです。そんな咲子ですが、とうとう神の怒りに触れたっぽいので、ここからどう転落していくのかが楽しみです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』69話	咲子に天罰が下るのかと思いきや、次は両親が岩子を狙うという展開になってしまいました。咲子が好き放題する分には見ていて面白いので良いのですが、もうトラブルは遠慮したいところですね。岩子のことですし、あれだけひどいことをしてきた両親に対しても優しくしてしまいそう。そうなると、また一悶着あるでしょうね。早くしないと白蘭死んじゃいますよ。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』70話	両親がやってきて、また流されるのかな、トラブルがあるのかなって思っていたんですけど、岩子がきちんと自分の意思を貫いてくれてちょっとスッキリしました。結局、護衛が誰も護衛をしてないことにはモヤッとしますが、今の岩子なら両親に流されることはなさそうです。ただ、岩子に拒否された両親がどこに行くのかが気になります。無理やり、岩子たちの家に入ろうとするかもしれません。そうなると、今後こそ虎さんの出番ですね！
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』71話	これまでは流されてばかりだった岩子でしたが、きちんと自分の気持ちを伝えて、両親を拒否しているのをみてスカッとしましたし、成長を感じました。これまでみたいに、また流されてしまってトラブルになることもなかったですし、虎さんがいてくれてよかった。犬目が何をしているのかが気になりますが…。次は、咲子と紫苑との対決といったところでしょうか。一気に、この辺の関係性を精算できて、無事に白蘭とのイチャコラタイムに入ってくれると嬉しい。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』72話	岩子の神はすぐに岩子に天罰を与えたのに、咲子には全然天罰がありませんね。流石に都合が良すぎる。神様は我慢に我慢を重ねて、一気に咲子に取り返しがつかないほどの天罰を与えようとしているのでしょうか。次の話で咲子に天罰が下って、紫苑も巻き込まれればいいのに。それなら、一気に嫌な展開が精算できそう。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』73話	今回はちょっと短かったですが、いい方向に話が進んでる感じでワクワクはしましたね。白蘭の乱入により、岩子の安全は確保されました。さらに、ようやく咲子の神様が罰を与えようとしてくれています。流石に咲子に対してだけ罰が遅すぎるのではないかとは思っていましたが、やっとスカッとできる展開になりそうです。ここで岩子が咲子を助けたりしなければいいですけどね。まぁ助けて子供の頃のように仲良くなるなら、それはそれでいいかもですが。残る問題は紫苑ですが、この場面では特に手出しはしてこなさそうな気がします。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』74話	ようやく咲子に天罰があって、ザマァな展開です。人を若返らせた分の反動が、今の咲子に来たような感じでしょうか。罰にしてはまだまだ生ぬるい感じもしますが、ここからどんどん堕ちていくと考えると、妥当な罰だったのかもしれません。ただ、気になるのは紫苑の存在です。ここに来て、まだ紫苑は何もしていないんですよね。ここから、咲子が落ちぶれて、紫苑が何をするのか、それとも逃げ出してしまうのか見ものですね。個人的には、紫苑にもここで罰を受けて再起不能になってほしい。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』75話	やっぱり、岩子が咲子を見捨てることはなかったですね。とはいえ、両親の元へ連れて行ってどうするつもりなのでしょうか。岩子のことなので、きっと妹も、両親も救おうとするのでしょうが、3人がちゃんと改心してくれるのかは疑問です。咲子は幼い頃は姉想いの良い子でしたが、両親は性根から腐ってますからね。3人だけで隠居みたいな形で終わらすのでしょうか。どうせなら、思いっきりスカッとする展開にしてほしいところですけどね。

『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』76話	ようやく岩子の両親という問題が一つが解決しました。捕まってしまったら、もう物語に関わってくることはないでしょう。これで一つ、トラブルのもとが消えましたね。やっとです。そして、咲子はまだまだトラブルを抱えてそう。虎さんが見ているとは言え、今後も何かしら邪魔をしてくるんじゃないかって思います。もう、咲子も退場でいいのでは？
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』77話	とうとう、白蘭の誕生日という名の最後の日が判明しましたね。残り2週間なのに、ぐだぐだと咲子たちの相手をしていたことには疑問を覚えますが、数字がわかったのは嬉しいですね。これで確実に話が進みますし、二人のイチャイチャタイムが始まるわけです。邪魔する人はいないでしょうが、岩子がプレッシャーに押しつぶされそうになっていることに違いはありません。ここで、白蘭がどのように岩子をケアして、どんなイチャイチャが見れるのかが楽しみです。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』78話	岩子の気持ちを考えず、呪いを解くことを優先してするのが嫌なのでしょうか。岩子を見ていれば、使命だでなくて、白蘭のことを本当に愛している事はわかるはずですけどね。むしろ、愛している人を助けることができないという岩子の心境がわからないのでしょうか。あまりにもキャラの行動がブレすぎている。素直にイチャイチャすればいいじゃないですか。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』79話	岩子が今までで一番大胆になったシーンではないでしょうか。起きたら布団の中にこんなかわいい妻がいるとか最高すぎる。とはいえ、そんな岩子を目の前にしても、白蘭様は理性が勝ってしまいます。やっぱり、岩子に責任だけで行動してほしくないのでしょうか。始めて二人が会ったときも確かそんなことを言ってましたよね。優しくて責任感が強いのはいいけど、呪いで命を落としてしまったあとの、残された岩子の気持ちも考えてあげてほしい。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』80話	いや、これは下策でしょう。たった1回愛し合っただけで呪いが解けるかどうかもわからないし、早くしたほうが良いと思いますけどね。そもそもお互いに気持ちは一緒だし、この熱がある今するほうが情熱的になりそうなものですが。女性を待たせすぎるのもどうかと思いますよ。ようやく岩子の岩が取れそうなのは楽しみですけどね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』81話	焦らしに焦らす展開は変わらず。さらには、呪いについての過去回想シーンが始まりそうで、ちょっと嫌な展開です。個人的には、次の日の岩子の衣服を脱ぎ去った姿が見たい。話の展開が遅いなら襲いで、サービスショットも多めにしてほしいところです。呪いの過去も少し気になりますけどね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』82話	今回の展開はドキドキしたら良いのか笑ったら良いのかわからない展開でした。とにかく、裸で部屋に来させるだけ来させて、見るだけっていう焦らし展開が面白すぎました。ただ、岩子の岩がかなり剥がれましたし、次の次くらいには全部剥がれそうな感じですね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』83話	まーた眼帯が邪魔してくるのかと思いきや、早川さんグッジョブ！眼帯の部下が本当の計画書を知っているのはちょっと疑問を感じますが、邪魔者が入らないことが確定したのは嬉しいですね。あと邪魔してきそうな人物といえば咲子くらいですが、虎さんがきっちり見張ってくれているはずです。そして、残り1日。これは84話で念願のイチャイチャが見れるのでは？それにしても長かった。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』84話	とうとう、とうとう岩子の岩がすべて取れましたね。もう岩で醜い姿だと罵られることはないでしょう。それにしても、岩がなくなった岩子の体が美しすぎます。あとは、白蘭の呪いを解けるのかどうかですが、もうここは問題ないでしょうね。イワナガヒメも岩子に協力的な感じでしたし、神の乙女の力をフルで使えるでしょう。次は待ちに待った時間です。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』85話	短かったけど、ようやく一つになれて本当に良かった！それだけで満足だけど、できれば最後まで描ききってほしかったですね。今のペースだと次の話で一通り終わって、呪いが解けるかどうかは、87話くらいになりそう。また、過去の回想シーンとか始まりそうな感じはしますけどね。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』86話	いろいろありましたが、とにかく白蘭の呪いが解けてひとまずホッとしました。ここで変な邪魔が入ったりしても興ざめですからね。岩子が呪いにキスをしたのが効いたのかもしれません。話が短かったり、イチャイチャを中断させられたり気になる点はあるものの、ここまで読んできた身としては感慨深い気持ちも感じます。あとは、この呪いがどんな祝福に変わったかですね。アマテラスと言えば、日本でかなり有名な神様ですから、相当な力なのでしょう。

『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』87話	今回は、ただ二人が愛し合うだけだったんですけど、ようやく見れた二人のイチャイチャはいいですね。岩子の岩もなくなって、すごくきれいになってるし、ドキドキしっぱなしでした。個人的に好きなのは、一番最後のコマ。岩子は満足してたっぽいんですけど、白蘭はまだまだ足りない様子です。まぁ白蘭はまだ20歳ですからね。元気なのは当然でしょう。個人的にはそんな白蘭に、「えっ…えっ？」って驚く岩子がツボでした。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』88話	やっと幸せになったのかと思いきや、ゆっくりさせてくれないんですね。もう少し二人の普通の生活とかイチャイチャが見たかったんですけど。もともと切迫した状況でしたけど、ちょっと二人が可哀想な気もします。気になるのは、「本当の神の乙女になるのです」っていうイワナガヒメの言葉なんですよね。本当の神の乙女になったら、神様になってどこかに言ってしまうんじゃないかって思うんですけど。そうなると、最終的にはハッピーエンドではなくなるのかな。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』89話	白蘭と岩子のイチャイチャはすぐに終わって、今回は戦争のお話ですか。もう少し二人の甘いシーンが楽しみたかったですけどね。これまでさんざん待たされたのですから、もっと愛し合ってもいいんですよ？展開は急だから、この戦争の話もサクッと終わってくれたら良いかも。
『岩肌の花嫁は愛で溶かされる』90話	この戦場のシーン、もう少し短くなりませんかね。確かに祝福の効果を描くのは必要なことだと思いますし、このあと、岩子も登場して神の乙女の力を使うシーンが描かれると思いますが、早く二人のイチャイチャとか、ハッピーエンドが見たいです。

漫画全巻の部屋
by ㈱グリュックス